

平成 25 年 10 月 11 日

各 位

西日本シティ銀行

中期経営計画「New Stage 2011~元気よく~」  
“地域との共栄 地場産業育成”

～ インフラ整備を後押し ～

## 『官民連携インフラファンド』への出資について

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、中期経営計画「New Stage 2011 ~元気よく~」に掲げる“地域との共栄 地場産業育成”の一環として、国と民間企業が共同出資して設立した、株式会社 民間資金等活用事業推進機構（略称：『官民連携インフラファンド』）への出資を行いましたのでお知らせします。

本ファンドは、平成 25 年 6 月に閣議決定された「日本再興戦略」のアクションプランに基づき、主に独立採算型の P F I（Private Finance Initiative）事業( )に対して、出融資による資金供給を行うことで、インフラ整備事業への民間投資を喚起するとともに、財政負担の軽減や民間の事業機会の創出を図り、我が国の成長力強化に寄与することを目的として創設されました。

P F I 事業については、今後 10 年間で 12 兆円規模の、民間と地域双方にとって魅力的な事業を創出する、というアクションプランが国により打ち出されており、将来的に、地域のインフラ整備への貢献および民間事業者の新たな事業機会の創出が見込まれることから、当行は出資を行うこととしました。

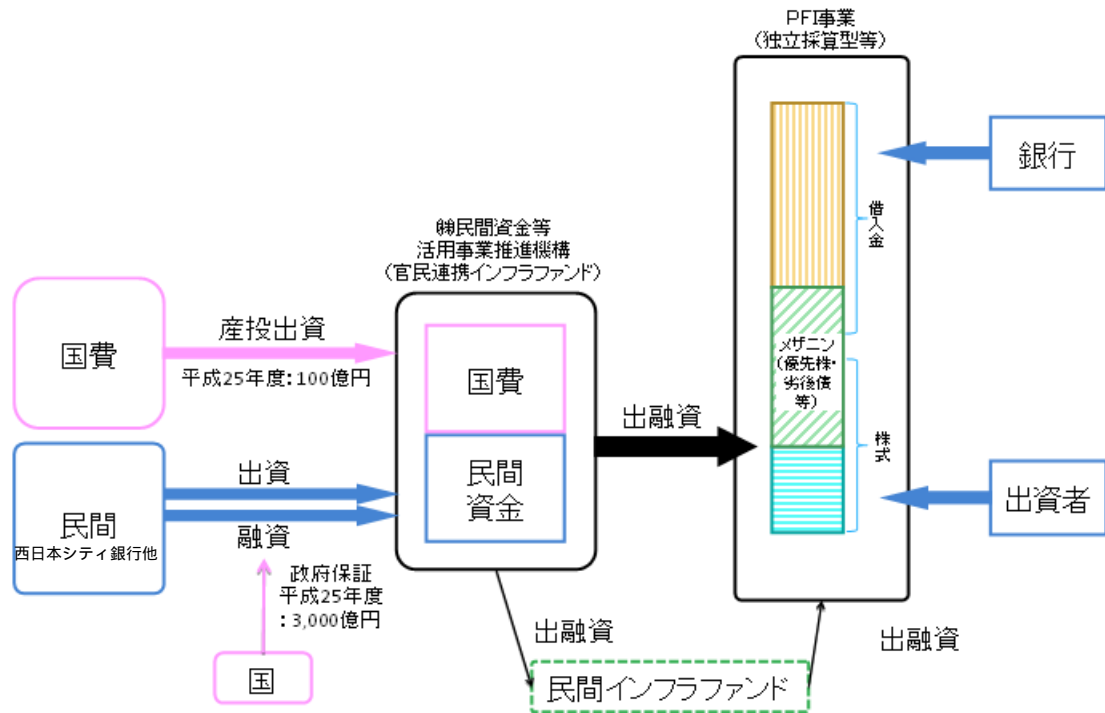
当行は、地域金融機関として『官民連携インフラファンド』を通じて地域経済の発展に貢献するとともに、引き続き P F I 事業への取り組みを積極的に行ってまいります。

記

## 【出資先概要】

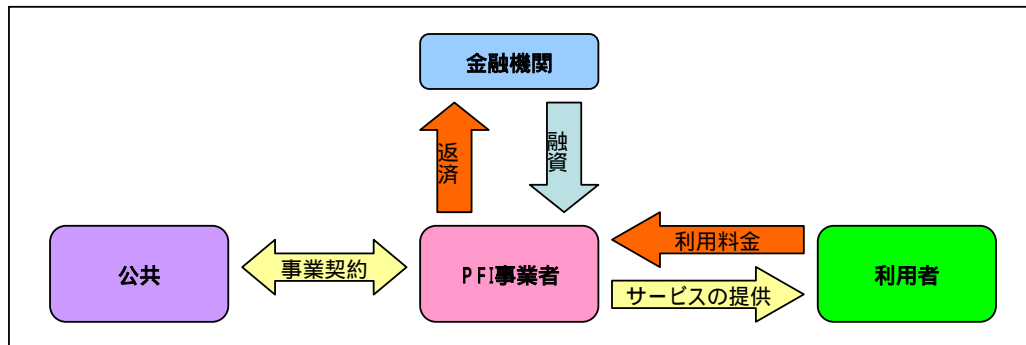
会社名	(株)民間資金等活用事業推進機構（『官民連携インフラファンド』）
所在地	東京都千代田区大手町一丁目 6 番 1 号
代表者	代表取締役 渡文明
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援対象の事業者に対する出融資</li> <li>・ PFI 事業者等に対する専門家の派遣</li> </ul>
設立時の出資額	187.5 億円（国 100 億円、民間 87.5 億円） 今後追加での民間出資を募集し、最終的な出資額は 200 億円となる予定です。

【官民連携インフラファンドのスキーム図】



独立採算型PFI事業について

これまでのPFI事業は、公共側からの支払いにより事業費を賄う方式が大半でした。独立採算型PFI事業は、公共側の財政負担がなく、施設の利用者からの料金収入のみで事業費を賄う事業手法です。



以上

本件に関するお問合せ先  
 法人ソリューション部 広川・山口 TEL092-476-2741